

事業所名

支援プログラム

作成日

2024年

11月

7日

法人（事業所）理念		地域の障がいを持つ子ども達の生活環境の充実と明るい未来の創造のため、ただ行政の支援を待つのではなく、自ら動き出そうと立ち上げました。豊かな自然や温かい町民に囲まれ。住み慣れたこの町で子ども達の持つ感性や想像力を育み、ひとりひとりの持つ可能性を引き出してあげたいと願い活動しています。親亡き後も子ども達が安心して暮らせるような町づくりをめざして…。						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・おひさまはうすで身に着けたことを、様々な場面に展開していくことができるように。 ・保護者、当事者、支援者がそれぞれの立場を活かし、共に成長することができるように。 ・住み慣れた町で豊かに生活する子ができる地域へ。 						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり —なし	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんそれぞれの特徴や状態を保護者の方と共有しながら、健康状態の維持または改善を目指します。 ・小さい頃から適度な生活リズムを見につけることができ、自分でできることは自立して取り組み、少し手伝いが必要なところは様々なアイデアを活用しながら良好な生活習慣の形成を目指します。 ・お子さん一人ひとりの特徴や、スキル、態度などに注目し、自分でできることは自分で自立して取り組むなど、基本的な生活スキルの獲得を目指します。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんへの状態（例：体の使い方がぎこちない、手先が不器用など）を確認しながら、ご本人のペースに合わせて様々な粗大運動遊びや手先を使った課題（簡単な課題や工作など）に取り組む中で、運動・動作の向上、またはそれを補うようなアイデアの対案をします。 ・感覚に偏りがあるお子さんに対し、様々な場面でその偏りによってストレスがかかったり、参加の妨げになることがないように様々な提案を行います。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは一人ひとりの認知の違いを捉え、なぜそのような言動が見られるのかを保護者の方や周囲の人達と一緒に整理します。 ・それぞれの認知特性に合わせ、特に生活に必要な、又は実用的な概念の理解や習得を目指します。 ・視覚的な支援を有効に活用し、ご本人の日常生活の中に役立つことを身に着けていくことを支援していきます。 						
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションは相互の“やり取り”が重要になることから、表現のコミュニケーションと理解のコミュニケーションの両輪で支援をしていきます。 ・特に表現のコミュニケーションについては、言語にこだわらず、ジェスチャーや実物はもちろん、絵や写真カード、その他ご本人にとって有効だと思われる補助・代替コミュニケーションについても円滑に意思伝達ができるよう一緒に支援していきます。 						
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・個別活動とグループ活動を組み合わせながら、様々な活動を通してお一人お一人の社会性の発達段階や対人面での特徴を確認し、個別のニーズに基づいた取り組みに展開していきます。年齢があがるにつれ、自己理解や他者の理解などを深めていながら、自信を持って活動できるようにサポートします。また、自分のことを理解する中で、自分自身の感情や行動をコントロールする力を育てていくこと支援していきます。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族と一緒にご本人の特徴を確認していき、お互いを理解しながらより豊かに生活することができるようサポートしていきます。またご家族と協力しながら、家庭の中での取り組みにも展開していくことを支援します。 			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にご家族と一緒に、生活リズム・環境を見直していきながら、移行先に調援の伝達を行います。ご本人とご家族それぞれが見通しを持つことができるよう地域の支援体制と連携を深めながら支援を進めます。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・行政、その他の関係機関との連携を密に行い、円滑なネットワークの構築を継続していきます。その体制の中で、地域の中で様々な機会に参加し、豊かに生活することができるよう支援します。 			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・県が主催する研修や、その他の機関が開催する研修（自閉症eサービス全国ネットや自閉症eサービス@わかさなど）を積極的に受講し、職員の資質向上を目指します。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・高浜町社会福祉協議会や高浜町民生委員さんとのハートフル運動会、クリスマス会、新年会 ・夏休み・冬休みのイベント活動（毎日のプログラムと地域活動*公民館での竹あかりづくり、地元サークルとの茶道体験など） ・保護者交流会の開催 						